



本気・根気・元気

令和6年9月9日発行【第5号】

発行者：佐賀市立昭栄中学校

校長 永田康子

学校教育目標：夢に向かって たくましく 挑戦する生徒の育成 - 自律・協働 -

生徒会スローガン：飛翔～impossible is nothing～

長い夏休みが終わり、8月29日（木）から2学期がスタートの予定でしたが、台風10号の影響で29日（木）、30日（金）は休校となりました。27日（火）～28日（水）に3年生はSAGAテスト、2年生は実力テストを受験し、1年生は27日（火）が学年登校日でしたので、始業式の前から生徒たちの元気な声が聞こえてきました。夏休み期間中も生徒たちは様々な場面で頑張っていました。中体連県大会、九州大会、全国大会での活躍、佐賀県吹奏楽大会での素晴らしい演奏、県立美術館で開かれた美術部合同展覧会「Art Club Exhibition」で展示されていた力作の数々、そして自由研究や課題に取り組む日々、それぞれに充実した日々を過ごしたようです。保護者の皆様には、中体連期間中、生徒たちに熱い声援を送ってくださりありがとうございました。

「頼り頼られる仲間づくり」と！

始業式では、信頼関係について話をしました。今、私たちが生活している社会を含め世界は激変の中にあります。これまでの価値観ではうまくいかないということを多くの大人は実感していると思いますが、中学生にとって変化の速い社会は驚くことではないかもしれません。それでも自分の将来に不安を感じる生徒たちは少なくないと思います。生徒たちが中学校を卒業した後、どのような社会になっているのか想像の域を超えませんが、人と関わりながら生きていくことは間違いありません。そこで、2学期は改めて信頼関係に基づいた人間関係について考え、それをしっかり育んでほしいと思います。

生徒たちは、困ったときや悩んでいるとき、苦しいとき、誰に相談するでしょうか。おそらく多くの生徒たちは自分のことをよく知ってくれている友達や先輩に話すと思います。保護者や教師ということもあるでしょうが、気心の知れた同世代の仲間は何より心強い存在です。「信頼」は文字通り信じて頼ることを意味します。相手のことを信じたうえで頼りにする。ときには助けてもらう。この人なら助けてくれるだろうという相手の人間性に重きを置きます。それは、逆に自分が誰かから頼られるということは、その相手から信頼されているということですから嬉しくなります。生徒たちにはお互いに「頼り頼られる仲間」が必要です。生徒たちが学校で学び、得ることはたくさんありますが、信頼関係に基づく仲間をクラスで、学年で、学校でつくることは最も大切なことだと思います。では、どうすれば頼り合える仲間になれるでしょうか。ご家庭でも話題にしていいただければと思います。

美術部の地域貢献

今年度も美術部の生徒たちが日新公民館で開催された「キッズクラブ」で、参加した約30名の小学生に対してポスター作製のアドバイスをするなどの活動をしました。小学生からは、「人権ポスターが上手にできてうれしかった。」「人権ポスターが楽しかった。」といった声が多く聞かれ、終了後も美術部の生徒たちの手をなかなか離さず、名残惜しそうにしていたお子さんもいたということでした。小学生にとって、中学生と共に活動できたことは、大変良い経験になったと日新公民館の方からお礼の言葉をいた

できました。本校の生徒たちにとっても良い経験になったと思います。このように地域の活動に参加し、自分たちの得意なことで活躍できることは立派な地域貢献です。美術部のみなさん、ありがとうございました。

うれしい連絡

7月29日に地域の方からお電話をいただきました。内容は、「朝早くに散歩をしていたら、野球部の下川さん、石丸さん、池田さんの3人が元気よく挨拶をしてくれたことがとても嬉しかった」ということでした。このことについては、始業式でも全校生徒に伝えたところです。私も大変嬉しく思いました。

挨拶の大切さについては、Panasonicの創業者である松下幸之助氏の著書「道をひらく」にも言及されています。（以下引用）「誰が考え出したのでもない私たちの遠い祖先から伝わってきたこのあいさつというものは、いわばお互いの毎日のくらしの潤滑油とでもいった、尊いはたらきを果たしているのである。（中略）あいさつにもいろいろあろうが、要は、私たちはもっと、あいさつというものを大切にしたい。明るく朗らかに、あいさつをかわしあうことを心がけたいものである。」野球部の3人はきっと明るく朗らかなあいさつをしたのだと思います。そして、そのことを喜んで学校に連絡してくださった方に感謝いたします。

体育館への外通路が変わりました

台風10号が去り、原状復帰作業をする際にすでに古くなって役割を果たしていないものを処分しました。生徒たちに関係する場所では、体育館に行く外通路がきれいになっています。これまで、緑色のマットの上を通っていましたが土足でも通る、車も通る状況でしたのでマットはいつも汚れていました。そこで、マットの一部を外し、土足で通ったり、車で通ったりする箇所を作りました（青い部分）。これまでの習慣でマットの上を土足で通っている生徒たちがまだいますが、「青いところを通らないといけないよ」と声をかけてくれる生徒もいます。周囲を見て、変化に気づき行動に移すことができる昭栄中生であってほしいと思います。

表彰おめでとうございます

大会名	種目・部門	成績	名前
第65回佐賀県吹奏楽大会	Aパート	金賞	
佐賀県中学校軟式野球競技大会		第1位	
佐賀県中学校バスケットボール競技大会（女子）		第2位	
佐賀県中学校硬式テニス競技大会	男子シングルス	第3位	F.K
佐賀県中学校卓球競技大会	女子団体	第3位	
第23回佐賀市中学生卓球大会	女子ダブルス	第3位	K.N・K.Mペア
四校合同水泳記録会（JSN杯）	4×50Mフリーリレー	第3位	K.M・N.S
			S.K・N.Y
	100M平泳ぎ	第3位	N.S
	50M自由形	第3位	N.S
	200M自由形	第1位	H.S
	50M背泳ぎ	第1位	K.M
	50M背泳ぎ	第2位	H.S
	50Mバタフライ	第1位	S.K
	50Mバタフライ	第2位	E.Y